

おしどりミニだより



OMI CHIROBAKAI

新年あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては輝かしい新年をお迎えのことと存じます。おしどりも今年で開設20周年の節目を迎えます。益々地域に開かれた事業所として邁進していきたいと思えます。「ひとり一人を大切に」のテーマを常に心がけて皆様と過ごしていきます。本年もご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。

社会福祉法人近江ちいろば会
地域密着型デイサービス
デイケアの家おしどり
2022年1月



心の薬

社会福祉法人近江ちいろば会 基本理念

「人にしてもらいたいと思うことを、人にもしなさい」

おしどりテーマ

「ひとり一人を大切に」

おはよう～今日も元気に来たよ～と皆さんの元気な声でおしどりの一日は始まります。

永年来て下さっている方は、「ここがあるから今もこうして元気でいられる。部屋に一人で居たら声を出すこともしない。おしどりで皆さんと体操をしたりゲームを楽しんだり、美味しいごはんを食べて人と話が出来ることが今の自分を作っているのや」と言われます。

(その話に皆さん共感されています) おしどりは一人の方のつぶやきをみんなで共有し意見を交わしたり、納得したり、失敗談、経験談もみんなで聴き、冗談が過ぎると「それは言い過ぎやで」と指摘が入り、そし

て笑いが起こります。おしどりは会話や、笑が多いのが何よりの財産だとつくづく感じます。

95才を迎えられた女性が、「ここに来ることが私にとっての何よりの薬や」と言って下さいました。嬉しい言葉です。体を治す薬はお医者さんにしか処方できませんが、おしどりでは気持ちが前向きになり今日も元気ですごせてよかったと感じて頂ける処方箋を皆様にお出し出来たらと新年を迎えて改めて感じております。今年も皆様と共に笑いと会話の多い一年でありますように願っております。

新春お餅つき大会



1月4日新年第一日目の献立です。新春にふさわしくお赤飯でお祝いいたしました。



おしどり恒例となりました新春お餅つきの様子です。この日は雪がちらつくお天気でしたが、外では威勢の良い声をご近所に届くほどでした。室内ではつき立てのおもちを素早く丸めて、大根おろしやきな粉餅で即舌鼓を打ちました。

ペットボトルを使い編み物をしています。指先を使う機能訓練になり、なお、作品もでき一石二鳥でたくさんの方が取り組んでおられます。



これは忠臣蔵の一場面です。忠臣蔵は皆さんがよくご存じですぐに楽しい場面が再現できました。



クリスマス週間では皆さんと楽しいゲームや職員の出し物で楽しんで頂きました。

「箱の中身は何でしょう？」のゲームには勇気を出して参加して下さる方が恐る恐る手を差し込み、見事正解されて大拍手!!

また、職員の演奏でクリスマスメドレーを楽しみました。



風船のひもをさすると見事にピーン!!と立ちました。種も仕掛けもありありです。

